

令和3年度 まちづくり提案活動支援事業 提案事業リスト

| | | 分類 | 団体名 | 事業名 | 事業費決算額 | 市補助金確定額 | 事業概要 | 事業の実績・効果 |
|---|-------|------------|------------------------|-----------------------------|---------|---------|---|---|
| 1 | 市民提案型 | 自然・環境・都市基盤 | 西真美花の会 | フラワーロード等の管理運営 | 433,814 | 193,000 | 西真美1丁目から3丁目の市道の植樹帯に季節の花を植えて毎月雑草を除去して美化運営管理する。 | 【実績】計画どおりフラワーロード春はポーチュラカ、秋から冬はビオラの苗を3000株植栽できた。植栽後は月1回の雑草引き抜き、周辺の片付けを行い、綺麗な植樹帯を維持管理した。 【効果】1. 秋の一斉定植で、自治会員68名の応援企画を得た。2. 緑樹帯に空き缶、ゴミの投棄がなかったことを確認した。 【その他】1. 二上で活動する花の団体と旭ヶ丘自治会へ苗を廉価に提供。2. セル苗を調達し育成、調達コストの低減へ取り組んだ。3. 植樹帯に宿根草、アガパンサスを試行的に60本ほど定植。4. 長寿会へ奇植鉢を提案、会員に喜んでいただけた。 |
| 2 | 市民提案型 | 産業・観光 | 特定非営利法人 平和のための香芝戦争展 | 第20回 平和のための香芝戦争展 | 375,140 | 182,000 | 設立目的に応じ、平和のための香芝戦争展を開催し、戦争遺品の展示、戦争遺跡の資料作成、体験談語り部、戦争遺跡見学や原爆犠牲者追悼会、市民参加の合唱発表会などを行っている。 | 【実績】のべ約470名参加。(被爆のついで50名、地下壕約100名、戦争展約320名) コロナ禍の中、今年度平和音楽祭が実施できなかった。 【効果】戦争体験の継承が難しくなっている状況の中、またコロナ禍の中、今年度平和音楽祭が実施できなかったが、8月6日香芝被爆の集い、年間を通しての屯鶴峯地下壕見学、そして講演・映画上映も行った「平和のための香芝戦争展」が実施できた。香芝市外・奈良県外から昨年を上回る参加があった。 |
| 3 | 市民提案型 | 自然・環境・都市基盤 | 花いっぱい会の会 | 花いっぱい運動事業 | 71,631 | 35,000 | 公民館、道路に設置した地区内の花壇に四季の草花を植え、美化運動を進めていく。 | 【実績】葉ボタン、スプレー菊の植栽等 【効果】村内公共施設等の美化と住みよい町づくりに貢献した。 |
| 4 | 市民提案型 | 自然・環境・都市基盤 | 二上ツリービットガーデン | 二上駅周辺の樹木木の草抜きと草花の植栽、歩道の清掃 | 95,678 | 60,000 | 二上駅周辺の清掃と樹木木の除草及び草花の植栽管理 | 【実績】毎月2、3回、歩道の樹木木の清掃と植栽管理を実施。前年度より施行箇所と面積を増やし、花苗の植栽数も倍以上になった。ボランティアメンバーも増え、特にR2年度までゴミと雑草だらけであった駅前側ロータリーと逢坂地区の店舗前の歩道は見違えるほど、草花で華やかになっている。 【効果】全体的にポイ捨てが減り、ゴミが落ちていれば拾ってくれる人や、歩道の掃き掃除をする店も増えた。近隣の店がSNSで歩道花壇の様子や活動を紹介してくれることもある。穴虫二上自治会・逢坂自治会も活動に賛同し、R4年度の活動費を助成する話も進んでいる。 |
| 5 | 市民提案型 | 自然・環境・都市基盤 | PEACE CAT(ピースキャット)香芝 | 飼い主のいない猫を今以上増やさない為の活動 | 717,033 | 358,000 | 耳カットのない猫を見たら、行動確認し捕獲し病院で不妊手術をし元の捕獲場所へ戻す(TNR)。あらかじめ場所時間を決めて餌やりをし、餌場近くに外猫専用トイレを設置することで他の場所での糞害を軽減させる。TNRだけでは猫の数は増えずとも減ることは難しいので、今年度はできるだけ里親を探し、譲渡することをやっていきたい。 | 【実績】令和2年度に引き続きTNR活動を実施。総捕獲頭数24匹、避妊去勢手術18匹、リターン13匹、過去リターンした猫を再度捕獲し譲渡4匹、一時保護から里親へ譲渡4匹、保護中の預かり猫2匹、一時保護中死亡1匹 【効果】TNRをする事で増やさないという目的は前年同様ある程度果たしているが、地域から猫を減らしていくには飼い主のいない猫達に里親を探すしか方法はなく、同時に里親募集も行ったが8匹にとどまった。 |
| 6 | 市民提案型 | 人権・協働・文化 | 子育てサポートグループ Doula club | 障がいを抱える子どもと家族のための花プログラムサポート | 344,184 | 172,000 | 障がいを抱える子どもを育てる家庭は、日常生活が閉塞的になりがちのため、家族のストレス度が高く、家族以外の交流やリフレッシュの機会も少ないため、健全な家庭環境を維持することが困難な状況にある。障がいを抱える子どもを育てる家族が、花や植物に触れることで日常的なストレスや疲れを癒す機会を作り、20年間の活動経験を活かして親子関係や兄弟関係のサポートもすることで良好な家族関係へ導くことを目的とする。 | 【実績】花や植物に触れるワークショップを実施。制作した作品をインスタントカメラで撮影、写真を台紙に貼り、アルバムを作成。実施日を平日と休日に設定したことで、平日は母親、休日は親子、きょうだい等家族での参加と参加者が選択できるように実施。新型コロナウイルス感染症対策として予約制、拡大時は生花やワークショップキットを自宅に届ける等変更して実施。 【効果】1. 参加家族のストレス軽減。2. 家族以外のスタッフ等の交流により脳の刺激、脳が活性化され、心の状態の向上。3. 家族へのプレゼントにしたいという思いやりの気持ちの芽生え。4. 参加者同士の交流を深める機会増加 |
| 7 | 市民提案型 | 子育て・教育 | 香芝市三曲協会 | 伝統文化の伝承と普及、小学生への体験学習 | 0 | 0 | 香芝市内小学校の5、6年生に邦楽鑑賞と箏・尺八の体験学習をする。 | 新型コロナウイルス感染拡大により、事業を中止した。 |

| |
|-------|
| 市民提案型 |
| 7 |
| 行政提案型 |
| 0 |

| | | |
|-----|-----------|-----------|
| 合計欄 | 2,037,480 | 1,000,000 |
|-----|-----------|-----------|